



医看工芸連携シンポジウムin神戸

平成29年度地域中小企業知的財産支援力強化事業

医療・福祉機器開発 × デザイン × 知的財産

2018年

1月19日(金)

アリストンホテル神戸16F パルセロナ 開催時間:13時~17時
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-1-1

無料・定員100名程度

〔オープニング〕

デザインと知財の重要性について

辰巳明久 京都市立芸術大学 美術学部/美術研究科 教授

〔講演〕

医療現場からの産学連携

穴井博文 大分大学医学部附属臨床工学センター/教授

企業の事業戦略に有益なデザイン(意匠)の保護と活用戦略について
〜知財ミックスの重要性〜

藤本昇 特許業務法人藤本パートナーズ/所長 弁理士

医看工芸連携に関与する人が知っておくべき知的財産の知識

富畑賢司 大分大学産学官連携推進機構/教授

混ざる文化と気づきと学びの場の創出

三宅琢 株式会社 Studio Gift Hands/代表取締役

山崎健太郎 株式会社山崎健太郎デザインワークショップ/代表取締役

〔パネルディスカッション〕

医療・福祉機器開発×デザイン×知的財産

コーディネーター 辰巳明久/パネリスト 穴井博文/藤本昇/三宅琢/山崎健太郎/富畑賢司

〔クロージング〕

医看工芸連携活動の重要性と、新たな参入チャンス

富畑賢司 大分大学産学官連携推進機構/教授

〔展示〕

シンポジウム会場にて、インクルーシブデザインの展示を行います。

神戸アイセンター施設見学会

10時20分~11時30分(定員30名まで 見学会のみの参加はできません)

主催:一般財団法人九州産業技術センター/国立大学法人大分大学
後援:九州経済産業局/近畿経済産業局/神戸市/公財 先端医療振興財団/大阪商工会議所/大分県立芸術文化短期大学/京都市立芸術大学
京都大学デザインスクール/大阪大学知的財産センター/ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク/東九州メディアカルバレー構想

医療・福祉機器開発 × デザイン × 知的財産

現場のニーズを抽出した医療・福祉機器の開発において、従来の医工連携の範囲を広げた医学・看護・工学・芸術分野の連携活動が試みられています。このような活動においては、医療関係者やエンジニアとデザイナーが連携して色彩や形状のデザイン創作にとどまらず、インクルーシブデザインといった使用者の視点からのデザインも重要となります。さらに、単に機能的なだけでなく使う人が「使ってみたい」「楽しい」と感じられるような感情をわき上がらせて、生活の質(QOL)を高めることも重要になります。今回は、12月1日に開院した神戸アイセンターでの取り組みについてご紹介いただき、医療現場でのデザインの重要性、デザインの知的財産としての価値創造、デザインの視点からの今後の医療・福祉の在り方などを議論し、技術的な観点から行われている医工連携に看護とデザインの専門家も連携した機器開発(医看工芸連携)の必要性をここ神戸から発信していきます。

オープニング



デザインと知財の重要性について

京都市立芸術大学 美術学部/美術研究科 教授
辰巳 明久

京都市立芸術大学 美術学部・美術研究科ビジュアルデザイン研究室 教授/京都大学 デザイン学ユニット非常勤講師
1987年 デザイン会社を起業。ブランディング、CI、販売促進のデザイン、アートディレクション、コンサルティングを行う。
1997年 京都市立芸術大学 美術学部/美術研究科 ビジュアルデザイン研究室 専任講師、2001年より現職
2009年 文化発信戦略検討委員会・委員(文化庁)
2016年 産業財産権制度問題調査研究・委員(特許庁)
2016年 グッドデザイン賞(からだの学校)
2017年 デザイン創出・利活用に関する契約上の論点整理調査事業・委員(近畿経済産業局)

講演



医療現場からの産学連携

大分大学医学部附属臨床医工学センター/教授
穴井 博文

1986年 大分医科大学医学部 卒業
大分医科大学医学部附属病院第二外科 医員
1991年 国立循環器病センター 研究所人工臓器部 レジデント
1994年 Texas Heart Institute (Houston Texas, U.S.A.) 留学 Research Fellow
1995年 第33回日本人工臓器学会大会「論文賞」受賞
1996年 大分医科大学医学部附属病院第二外科 助手(心臓血管外科兼任)
第34回日本人工臓器学会大会「JSAO-grant」受賞
2001年 大分医科大学医学部附属病院心臓血管外科 助手
2002年 大分医科大学医学部附属病院心臓血管外科 講師(学内)
2003年 第31回人工心臓と補助循環懇話会「2003年最優秀人工心臓賞」受賞
2008年 大分大学医学部心臓血管外科 准教授
2012年 大分大学医学部臨床医工学講座 教授
2015年 大分大学医学部臨床医工学センター 教授 現在に至る

〈専門分野〉成人心臓外科、冠動脈外科、大動脈外科、重症心不全、補助人工心臓
〈専門医資格〉外科専門医、心臓血管外科専門医、胸部外科専門医、植込型補助人工心臓実施医



企業の事業戦略に有益なデザイン(意匠)の保護と活用戦略について～知財ミックスの重要性～

特許業務法人藤本パートナーズ/所長 弁理士
藤本 昇

1971年 弁理士登録
1994年 日本弁理士会 副会長
1998年 財団法人知的財産研究所 ADR委員
2002年 黄綬褒章 受章
2004年-2005年 工業所有権審議会 委員
元 大阪地方裁判所調停委員



医看工芸連携に関与する人が知っておくべき知的財産の知識

大分大学産学官連携推進機構/教授
富畑 賢司

国立大学法人大分大学 産学官連携推進機構 知的財産部門長 教授 弁理士 博士(工学)
1989年 東京医科歯科大学歯学部文部技官
1991年-2007年 企業において生体吸気性医療機器の研究開発・事業化および再生医療の研究に従事
2008年 弁理士登録
2008年-2014年 企業知的財産部門において従事
2015年- 現職



混ざる文化と気づきと学びの場の創出

株式会社 Studio Gift Hands/代表取締役
三宅 琢

医学博士、日本眼科学会眼科専門医、日本医師会認定産業医、先攻医、労働衛生コンサルタント、メンタルヘルス法務主任者
2005年 東京医科大学医学部 卒業
2012年 東京医科大学 大学院 修了、東京医科大学眼科学教室 兼任助教
2013年 東京大学先端科学技術研究センター 人間支援工学分野 特任研究員
2014年 神戸理化学研究所 網膜再生医療研究開発プロジェクト 客員研究員、株式会社ファーストリテイリング 産業医
2015年 神戸先端医療センター病院 非常勤医
2016年 ヤフー株式会社 産業医
2017年 産業医科大学 訪問研究員
アップルジャパン合同会社 産業医



株式会社山崎健太郎デザインワークショップ/代表取締役
山崎 健太郎

2008年 山崎健太郎デザインワークショップ設立
2014年 工学院大学 非常勤講師
2017年 東京理科大学 非常勤講師、明治大学 兼任講師
2013年 JCD DESIGN AWARD 金賞+審査員特別賞
2015年 日本建築学会作品選集新人賞、グッドデザイン賞ベスト100 + 未来づくりデザイン賞(経済産業省商務情報局長賞)
2017年 iF DESIGN AWARD 2017 GOLD AWARD

パネルディスカッション

医療・福祉機器開発 × デザイン × 知的財産

【コーディネーター】
辰巳明久 京都市立芸術大学/教授
【パネリスト】
穴井博文 大分大学医学部/教授
藤本昇 特許業務法人藤本パートナーズ/所長 弁理士
三宅琢 株式会社 Studio Gift Hands /代表取締役
山崎健太郎 株式会社山崎健太郎デザインワークショップ/代表取締役
富畑賢司 大分大学/教授



神戸アイセンターとは



Kobe Eye Center

平成29年12月1日、神戸医療産業都市を展開するポートアイランドに、神戸アイセンターが開設しました。眼科領域において、基礎研究から臨床研究・治験、治療、ロービジョンケアまでトータルで対応する国内初の施設となります。神戸医療産業都市に集積する高度専門病院群の新たな中核施設として、また、地域の眼科中核病院として、市民に最適な医療を提供するとともに、網膜治療をはじめとした再生医療の迅速な実用化により、世界最先端の医療を世界に先駆けて提供していきます。

神戸医療産業都市とは



1998年(平成10年)に阪神・淡路大震災の復興事業として、「神戸医療産業都市」のプロジェクトが開始されました。プロジェクトの目的は市民福祉の向上や神戸経済の活性化、国際社会への貢献を掲げ、ポートアイランドに先端医療技術の研究開発拠点を整備し、産学官の連携により、医療関連産業の集積を進めています。現在、理化学研究所等の研究施設、神戸市立中央市民病院を始めとする病院群、スーパーコンピュータ「京」を中心とする計算科学基盤、340社を超える医療関連企業・団体等が集積し、平成26年に国家戦略特区として指定され、国内最大級の医療産業クラスターへと成長しています。

